



名古屋いのちの電話



写真 中 島 初 男

子どもが笑うと……

新 川 和 江

ちいさい子どもが

クスツと笑うと

草の実が ぱちん！ とはじけます

クスクスツと笑うと

木の葉がゆれて

ひかりが こぼれます

クスクスクスツと笑うと

もう誰だって

いっしょに笑わずにはいられない

朝の空気も 牛乳びんも

石段も 風も 遠くの海も

新川和江詩集

「わたしを束ねないで」より

(株)童話屋

共感できる感性とは (前編)

社会福祉士
名古屋いのちの電話評議員 矢満田 篤 二

電話を受ける皆さんは、悩みに寄り添う気持ちが大切とわかっているけど、どう寄り添えばいいのか悩んだことが多いでしょう。たぶん、自殺経験、と言っても未遂に限りますが、とにかく、自殺を自分の問題として実感できる人ならば、相手の悩みに共感できることと思います。しかし、多くの電話相談員さんには、そんな経験はないはずです。電話の向こうから、「私のように病院に救急車で運び込まれた経験もなく、よく相談なんか受けられますね」と、皮肉たっぷりいらだちをぶっつけられた相談員さんはいませんか。受話器を置いて深呼吸した後、相手のストレスを転嫁されたことに気がきます。もう防戦一方だったので、相手の気持ちを共感できた満足感などはどこかへふっとんでいきます。担当時間が終わって部屋から出るときの足が重いこと。自宅に持ち帰らないよう、気分転換することに必死だったでしょう。

私は、非常勤ですが、ヘルパー(訪問介護員)養成講座で『共感的理解と基本的態度の形成』という4時間の演習科目を担当しています。まず最初に、受講者につぎのような質問をします。「皆さんは、今日で前半の講義が終わり、後半はさまざまな基本介護技術の実技訓練に入りますね」全員、明るく期待感を示して大きくうなずきます。「おむつの交換という実技もありますね」一部には、はっとした顔の方もいますが、うなずきます。

「では、どんな実技か想像出来ますか？」少し顔に緊張が走ります。「実際に老人用の大きなおむつを使って交換実技をすると思う人は？」ややためらいつつも大部分の人が挙手します。

「その場合、生きた人の体を使うのか、人形を使うのかどちらだと思いますか？」おずおずと半数くらいが生きた人の体を使うほうに挙手します。

「では、受講者がお互いに交代して、相手の体におむつを当てると思う人は？」人数がさらに減り、挙げる手も胸の辺りで止まっています。「その場合、真似ごとではなく、下半身を裸にして交換すると思う人は？」ピタリと手が止まりました。

「では、ズボンなどの上からおむつを当てる実技と思う人は？」ほっとした表情で8割くらいが再び挙手します。「その練習をただで、おむつを替えてもらうお年寄りの気持ちを共感できる人は？」パラパラとしか手が挙がりません。

「でも、直接、体におむつを当てて、排尿、排便してから交換しなければ、ほんもの実技とは言えないでしょう？」うなずきながら深刻な表情で考えこむ人、首を振って嫌々を示す人、反応はさまざまです。数少ない男性受講者の顔をそっと盗み見する女性もいます。私は追い打ちを掛け、「でも、その程度の実技では、まだニセモノ体験であって共感するにはほど速いのですよ」えっなぜ？という反応です。

では、この続きは次号へ。

雑 感

弁護士
名古屋いのちの電話評議員 加藤 倫子

風薫る5月。さわやかな季節の中で、こころに悩みを抱えた人は多い。弁護士という仕事柄、人様のいろいろな悩みに遭遇する。こころが休まることのない人に出会う。

私が仕事で対応する問題は法律問題ではあるものの、法律とは縁の遠いところにあるように思われる話をゆっくり聞くだけでご本人の気持ちが軽くなって大半が解決したり、自然と問題の解決の糸口が見えてくることも多い。不思議なものである。相談者に笑顔が戻ると、出口は見えてくる。

しがらみのない、利害関係のない者を相手にし、どこへも漏れないと安心して、こころの中を吐き出せるからなのかも知れない。また、こころに沈殿したものを吐き出す中で、自然と問題の整理やこころの整理ができてくるようだ。

ただ、聞く側の私が、毎日忙しい日々の中で、たっぷりとは相談時間が持てないこと、重い話は聞く側もしんどいなど、悩みも尽きない。

そんなとき、「いのちの電話」を受けておられるボランティアの皆さんを思うと頭が下がる。顔が見えない電話という媒体で、悩みを受け止め、夜も眠らず毎日続けられていることに敬意を表する次第である。

ところで、いろいろな相談の中で「今の世の中、どこかおかしい」と思うことが多くある。

ほんの些細なことにねちねちと絡んだり、嫌みを言ったり、いじめやいやがらせといった行為が

後を絶たない。

いわゆる「ハラスメント(いやがらせ)」である。

いじめやハラスメントは「連鎖」する。

いじめをしている人は、どこかでいじめを受けている。そして、気づかないうちに他(弱い立場の者)をいじめることで、積もった思いを晴らしている。さらに、マスコミが事件の報道をすると、その方法をまねて次々と問題が発生し、悪循環となっている気がする。

しかし、こんな「負の連鎖」は、どこかで、断ち切ってしまいたい。

代わりにみんなで「笑顔」や「思いやりある優しい言葉」を発信し、元気な連鎖を起こしたい。

赤ん坊の無垢な笑顔には、つい引き込まれ、笑顔で応え手をさしのべて抱きあげたくなる魅力がある。赤ん坊の小さな手に指を絡ませると、思いがけない強い力でぐっと握り返してくるのに驚き、そして愛おしく感じる。

誰もがそうした小さな者への優しさと、小さなものを守ろうとするところをちゃんと持っているはずである。「小さな者」は、「悩める者」と置き換えることもできる。

誰もが、「笑顔」でやりとりをし、「愛情」を注がれて育ってきたはずだ。それを思い出して発信したい。

ちょっとだけでも、ポツと心が温かくなる笑顔が発信できたら幸いである。

2006 年度 事業報告

2006 年度も愛知のちの電話協会の電話相談活動に、多くの方々から温かいご支援とご協力を賜りました。心より感謝申し上げます。またこの1年を通じ1日の休みもなくご奉仕いただきました相談員の方々に、改めて敬意と謝辞を申し上げます。

1985 年の開局以来、332,537 件の相談電話を受信いたしました。2001 年からは、厚生労働省の後援のもとに自殺防止のフリーダイヤルが始まり、6 年目になりました。その背景には、年間 3 万人を超える自殺者の防止対策ということがあり、全国的な取り組みとして、いのちの電話の果たす役割が非常に高まっていることへの現れかと思われまます。こうした事業を支えてくださった多くの支援者並びに電話相談員の方々のご尽力があったことと重ねて感謝申し上げます。

こうしたニーズに応える電話相談員の増員は、いのちの電話の不可欠条件であります。そのための「電話相談ボランティア養成講座」の見直しを行い、一昨年の 15 期生養成講座からは 1 年研修終了後、6 ヶ月実地電話相談の研修という新しい取り組みをはじめ、9 月には 15 期生の相談員として 37 名が認定されました。その養成に携わってくださった先生方と養成スタッフの努力で多くの相談員の養成が可能となりました。

新しい研修プログラムによる 16 期生も 86 名の応募者があり、4 月 23 日から開講し、2007 年 2 月には 57 名が修了して、その後インターン研修につきました。

養成委員会

委員長 水谷 たかし

第 16 期生の応募は、4 月 14 日の中日新聞の紹介記事のおかげで申込が例年になく殺到し、公開入門講座（5 月～6 月）へは 86 名が集まった。

夜間帯の当番も含む参加意志を確認して、7 月からの前期講座へは 66 人が進んだ。

10 月には 1 泊研修を復活して有意義であった。2 月 22 日には 57 人が認定され、その後 6 ヶ月の相談員インターン研修に入っている。

日本に自殺予防の施策を行うようと国連 WHO から勧告を受けて久しいが、バブル崩壊後自殺者が年間 3 万人を超える事態になり政府もようやく動きはじめた。

「いのちの電話」へも期待が高まっていることは言うまでもないが、しかし一方対応しにくい電話が増加しているのも現実である。

そのために採用された新しい研修プログラムは 2 回目を迎えるが、このトレーニングはきわめて有効であることが実践的に確かめられつつある。

脱落者がほとんどないということ、また、実践的シミュレーションモデルを材料とした実習にスタッフとしてたづさわった先輩からも好評で、協力者が増えて来ているのも特徴的である。

電話相談のベテランである先輩が自分たちで後継者を育成してゆくというルールが、開局 20 年たってようやくでき上がったように思う。

相談委員会

委員長 浜下 訓子

相談委員会は、電話相談員養成講座を終え認定された相談員の研修、サポート、電話担当の編成、環境改善、ベルの会との連絡調整など相談員が快適に活動できるようにお世話する委員会です。

いのちの電話の相談員は毎年4月に相談員として登録を更新します。1年間の継続研修に出席し、電話担当をこなし、スーパービジョンを受け、この研修会を受講して誓約書を提出した相談員のみが1年間相談活動を担うことができます。2006年度は198人が登録し、9月には15期生が認定を受け、新たに37人が相談員として活動を始め全部で235人が現在活動しています。

継続研修は10数人でグループを作り月1回の研修会を行い、電話相談の力量を高め、仲間を支え合います。各グループとも年間10回以上の例会を行いました。

スーパービジョンまたはピアスーパービジョンは、各相談員が年1回以上行いました。スーパービジョンでは心理等の専門家から、問題点や相談電話について話し合い、アドバイスを頂きます。名古屋いのちの電話では多数の専門家のご協力を頂いており、この場をお借りしてお礼申し上げます。

12月1日～7日に全国的に行われた厚生労働省補助事業『自殺予防いのちの電話フリーダイヤル』に参加協力しました。

広報委員会

委員長 安藤 和彦

広報委員会の主な仕事としては、①機関紙「名古屋いのちの電話」の発行（年3回）②資金づくりと協会の活動PRのためのチャリティ・イベント（年2回）③啓発活動としての市民公開講座（年1回）④賛助会員と相談員宛に手作りの誕生日カードの発送などが柱になっています。

機関紙は65号から67号までの3号を発行しました。紙面では自殺に関わる問題を中心にいじめやうつのことなど、いま私たちのいのちの電話が直面している主要な相談内容を中心に、継続的な情報発信を試みています。

チャリティコンサートは2回の開催。7月8日、「歌う弁護士」として名高い大塚鎭子さんのリサイタル「あしたみる夢」は、オペラの有名なアリアや美空ひばりメドレーなどで中央教会を埋め尽くした超満員のお客さまを魅了しました。11月25日の高岡誠さんと長井潤さんの「2つのギター」は、ソロの妙技と息のあったデュオでギター音楽の醍醐味をたっぷりとお聴かせ下さいました。いずれのコンサートも予想以上の収益を上げることができましたことをご協力いただいた皆さま方に感謝申し上げます。

市民公開講座は、東名古屋病院院長の松岡幸彦先生を講師にお迎えして、「生きがいを求めて」と題する神経内科の主な症例やQOLなどのことをわかりやすく丁寧にお話ししていただきました。

また、賛助会員と相談員にお送りしている手作りの誕生日カードは、「心のこもったバースデー・プレゼント」として大変好評を頂いています。

財務委員会

委員長 岡部 快 圓

2006年度の名古屋いのちの電話を支える主な収入は、愛知県共同募金会と東海テレビ福祉文化事業団の助成金85万円と、賛助会費460万円、寄付金400万円、年末寄付82万円などで、前年度より20万円の減収となったものの16期養成講座の多数の応募により、最終的には100万円の増額となった。

2006年度は、養成講座が1年間の研修の上にさらに半年間のインターン研修が加わったことにより、研修予算を若干増額することにした。

継続研修、スーパービジョンなどの相談員の研修費に振り当てる出費も前年に比べ増額している。また今後の地方行政の委託事業にも期待が持てる。

2010年には開局25周年を迎えるので、その準備金として毎年100万円の積み立てを行っている。

総務委員会

委員長 植田 望

いのちの電話は、養成・相談・財務・広報・総務の5つの委員会及びベルの会（相談員全員参加の会）、友の会（OB会）によって構成されています。これら実動部隊をとりまとめ実務を担当しているのが事務局です。

総務委員会の役割は「組織全体にかかわる内容を把握し、事務局を支えながら、名古屋いのちの電話が円滑に運営されるための裏方」と認識しています。

総務委員会は毎月定期的開催され、日常業務に関わる諸問題について事務局長を支えて意見交換や調整を行い事務局の業務がとどこおりにくく遂行できるようお手伝いをしています。また組織運営に関わる問題については、運営協議会や評議委員会への議題の提案や調整も行っています。

○運営協議会の開催について

今年度は2回開催されました。運営協議会は前述の5つの委員会と2つの会の代表者及び事務局長で構成されています。

今年度開催された会議のなかで話し合われた課題のうち主な内容を報告します。

(1) いのちの電話運営規定の一部変更について

いのちの電話の評議会は15名のうち、現行規定でいくと7～8名は内部の関係者で占められることになり、法人の理事・評議員は広く当該法人の事業に協力いただく外部の有識者を中心にとという精神からいって、内部の関係者の評議員を若干名に変更することを評議員会に提案。

(2) 25周年記念事業について

あと3年後にせまった創立25周年記念事業について意見交換。

総務委員会は、今後とも事務局を支えながら名古屋いのちの電話が社会貢献できるよう、業務運営のお手伝いをしていきます。

2006 年度収支計算書

単位：円

科 目	決 算 額
(貸方) 収入の部	
助成金	850,000
賛助会費 (A)	910,000
賛助会費 (B)	545,000
賛助会費 (C)	414,000
会費 (法人)	2,760,000
寄付金 (個人)	2,333,500
寄付金 (法人)	1,600,174
年末募金	824,940
登録更新料	198,000
講座受講料	4,398,000
受取利息	807,847
雑収入	47,908
当期収入合計 (A)	15,689,369
前期繰越	9,103,585
収入合計 (B)	24,792,954
(借方) 支出の部	
事業費	
研修費	3,455,925
広報費	461,800
連盟分担金	281,000
諸会費	30,000
調査研究費	0
会議費	0
(事業費合計)	4,228,725
管理費	
人件費	4,613,200
需要費	
法定福利費	73,500
旅費・交通費	610
家賃	2,520,000
共益費	163,800
光熱水道費	623,527
営繕費	488,475
賃借料	175,392
通信費	387,908
文具印刷費	103,268
消耗品費	282,474
雑費	250,688
東海地震対策費	0
25周年記念事業準備金	1,000,000
(管理費合計)	10,682,842
当期支出合計 (C)	14,911,567
当期収支差額 (A) - (C)	777,802
次期繰越収支差額 (B) - (C)	9,881,387

2007 年度予算

単位：円

科 目	予 算 額
(貸方) 収入の部	
助成金	850,000
賛助会費 (A)	1,000,000
賛助会費 (B)	600,000
賛助会費 (C)	400,000
会費 (法人)	2,500,000
寄付金 (個人)	2,000,000
寄付金 (法人)	1,500,000
年末募金	1,000,000
講座受講料	3,500,000
受取利息	800,000
雑収入	50,000
当期収入合計 (A)	14,200,000
前期繰越	9,881,387
収入合計 (B)	24,081,387
(借方) 支出の部	
事業費	
研修費	4,500,000
広報費	600,000
連盟分担金	300,000
諸会費	10,000
調査研究費	30,000
会議費	20,000
(事業費合計)	5,460,000
管理費	
人件費	4,700,000
需要費	
法定福利費	200,000
旅費・交通費	50,000
家賃	2,520,000
共益費	163,800
光熱水道費	700,000
営繕費	1,000,000
賃借料	279,720
通信費	500,000
文具印刷費	200,000
消耗品費	500,000
雑費	400,000
東海地震対策費	2,000,000
25周年記念事業準備金	1,000,000
(管理費合計)	14,213,520
当期支出合計 (C)	19,673,520
当期収支差額 (A) - (C)	△ 5,473,520
次期繰越収支差額 (B) - (C)	4,407,867

グラフで見る名古屋いのちの電話

○ 22年間の受信件数の推移（1985年7月～2006年12月）

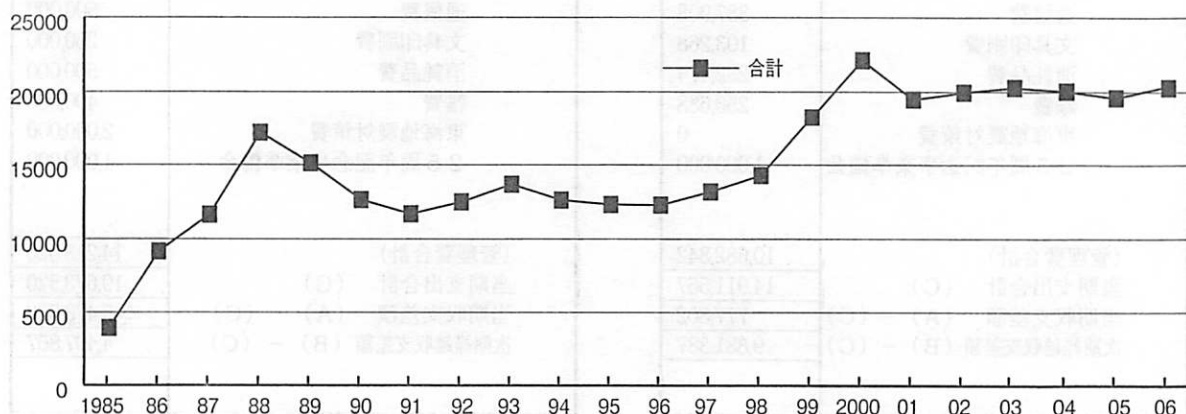
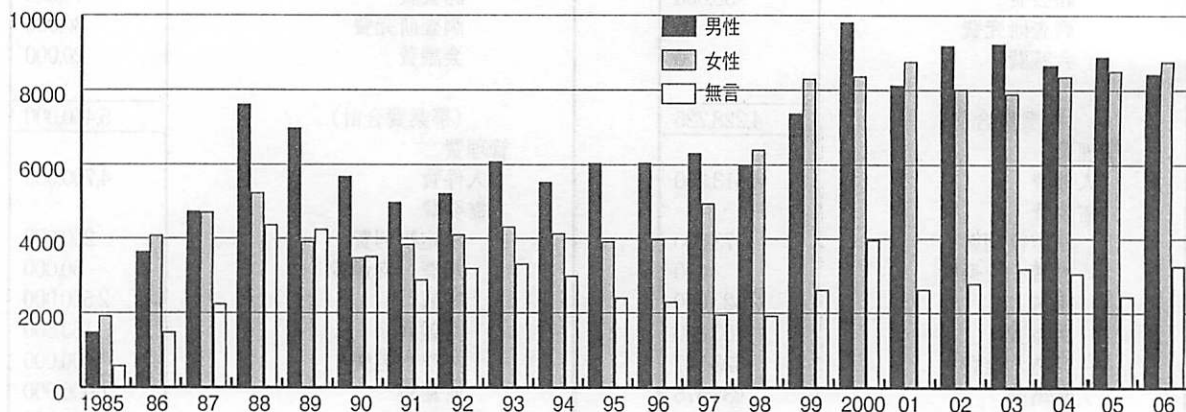
1985年の開局からの受信件数は、332,537件でした（うち無言電話の60,762件を含む）。2006年度の1日あたりの平均受信件数は56件になります。

2001年度から始まりました厚生労働省の後援による自殺予防のフリーダイヤルは6年目を迎え、12月1日から7日までの1週間で399件を受信しました。

○ 22年間の受信件数（1985年～2006年）

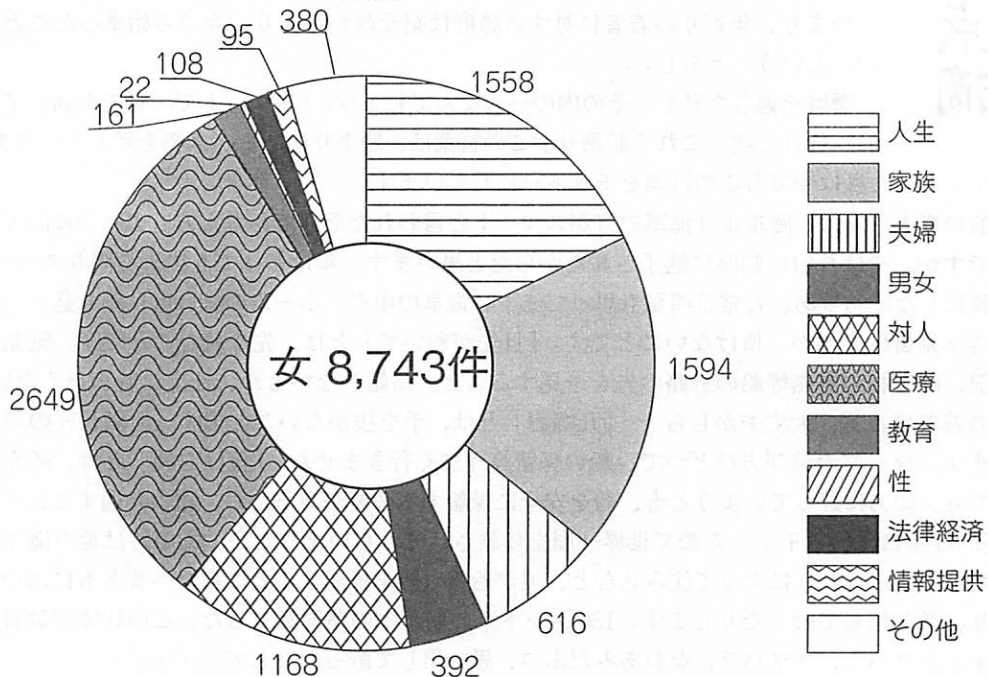
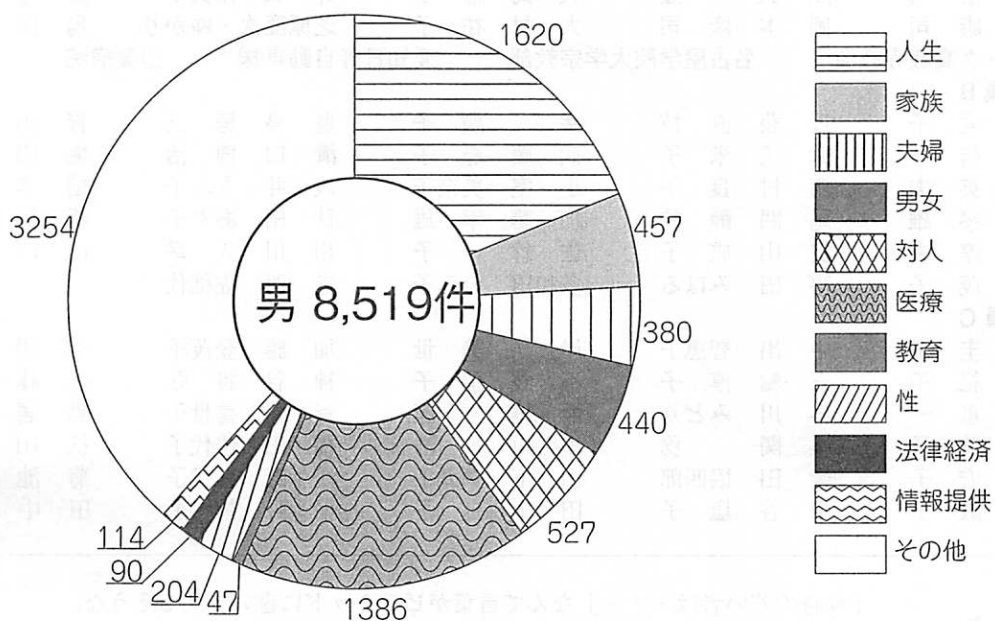
	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996
男性	1465	3626	4721	7603	6979	5670	4970	5210	6069	5514	6025	6038
女性	1905	4071	4700	5224	3905	3469	3836	4094	4306	4125	3911	3966
無言	573	1466	2227	4356	4232	3504	2882	3189	3306	2981	2385	2285
合計	3943	9163	11648	17183	15116	12643	11688	12493	13681	12620	12321	12289

	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	合計
男性	6301	5989	7364	9800	8114	9173	9215	8647	8992	8519	146004
女性	4940	6392	8289	8357	8749	8010	7885	8348	8546	8743	125771
無言	1942	1913	2610	3962	2617	2783	3184	3051	2223	3090	60762
合計	13183	14294	18263	22119	19480	19966	20284	20046	19761	20352	332537



2006年 相談内容別受信件数（1月～12月）（除く無言電話）

		人生	家族	夫婦	男女	対人	医療	教育	性	法律経済	情報提供	その他	総計
総計	男	1,620	457	380	440	527	1,386	47	204	90	114	3,254	8,519
	女	1,558	1,594	616	392	1,168	2,649	161	22	108	95	380	8,743
	計	3,178	2,051	996	832	1,695	4,035	208	226	198	209	3,634	17,262



ご援助ありがとうございます

2007年2月より5月末日までに下記の方々から暖かいご支援をいただきました。一同深く感謝いたしますと共に
ご報告申し上げます。(順不同・敬称略)

なお、上記期間内に何度もご寄付くださった方もお名前は1回にさせていただいております。

社会福祉法人愛知のちの電話協会
理事長 野村 純一
財務委員会

賛助会員 A

椋尾 一	塩田 保	落合 亨子	梨本 將代	水谷 宣美
富安 玲子	望月 千年成	小笠原 覚	前田 豊子	小林 弘子
長岡 利貞	田中 健次郎	田畑 洋子	菊島 正夫	小山 勇晃
姫野 浩司	熊沢 豊	大島 恭子	井坂 津矢子	瀧守 邦吉
藤吉 康司	岡本 隆司	大村 祐子	芝原慶次・ゆかり	島田 吉枝
カトリック高蔵寺教会	名古屋学院大学宗教部	愛知日野自動車(株)	聖霊病院	

賛助会員 B

吉田 愛子	近藤 直枝	幸 順子	豊島 徳三	青山 玄
粕谷 靖彦	武嶋 米子	武藤 尋子	溝口 興治	亀山 千恵子
宮内 英夫	西村 良子	小室 美奈子	浅井 さみ子	橋本 良男子
鏡味 泰雄	尾関 静枝	加藤 幸雄	秋田 あや子	新山 美純
坂戸 淳夫	眞山 成子	佐竹 一予	相川 久幸	山口 和子
村上 茂子	福田 みはる	多和田 いみ子	寺西 佐稚代	

賛助会員 C

岩田 圭子	中出 智恵子	岸 美世	加藤 登茂子	渡辺 邦俊
金子 紀子	三輪 淳子	不破 聖子	神谷 將弘	須藤 居平
太田 重一	早川 みどり	西尾 潔浩	斉藤 喜世子	鳥居 山達
和久 英子	尾関 稔	小川 浩	福田 佳代子	杖池 幸子
竹内 宏子	柴田 協四郎	山下 タカ子	浅野 喜代子	菊田 中節
阪田 敏子	中谷 塩子	田中 良子	平野 昌子	

点 滴

「今時の若者は・・・」なんて言葉がピラミッドに書いてあるそう。

つまり、年寄りの若者に対する愚痴は紀元前からあり、今さら始まったことではない、ということらしい。

選暦を過ぎた私も、その内の一人なんでしょう。「スマートで 目先が利いて 几帳面 負けじ魂 これぞ船乗り」この言葉は、船乗りのあるべき姿を示しているもので、シーマンだった私は今でもこの言葉をモットーにしています。

戦前の軍人さんは、陸軍より海軍の方がスマートと言われたそうで、考え方もより合理的であったそうですが、やはり白い制服に魅了されたからだだと思います。年はとつても出来る限りスマートに、身綺麗にしなくちゃあ、と常日頃私も思っています。電車の中や、ホームの床に直に座り込んでいる若者を時々見掛けますが、情けないことです。「目先が利いて」とは、先を読むことです。気象、海象の状況、障害物の有無等船の針路の先を予見すること。結婚しないとか、仕事に就きたくないとか、今時の若者はねえ、大丈夫かしら? 「几帳面」とは、手を抜かないことです。所謂、匠の技を求められます。ロープの結び方ひとつで、船の係留等うまく行きません。「負けじ魂」とは、船が如何に揺れても、如何に酔っついても、船を安全に操船する必要があるため、頑張り通すことです。

昭和63年に、約5千トンの船で世界一周を体験させてもらいましたが、あの時は地中海で揺られました。船首がうねりによって沈み込むと、波が船橋(船を操船するところ)へまともにもぶつかって来たり、飛び越して行ったりします。130メートルの船が木の葉同然でした。この状態が数日続かわけです。クワバラ、クワバラ、なむあみだぶつ、思い出して酔ったりして・・・ (K.N)

山崎京子 森 映子 林 温江 松田一路 伊藤孝一・雅子

日本福音ルーテル復活教会婦人会

寄付金

林 小夜子	古 沢 清 美	田 野 陽 子	浜 下 訓 子	兼 田 智 彦
河 村 公 子	山 川 倫 子	鈴 木 栄 子	福 島 直 美	加 藤 本 正
石 田 朗 子	石 園 和 枝	山 崎 由 美	岡 部 快 美	榎 川 尻 子
伊 藤 慎 吾	西 田 スエ子	堀 田 正 俊	大 脇 なほみ	福 川 伊 藤 恵 美
山 下 隆 蔵	岡 崎 和 子	中 川 舗 子	神 田 喜 代 子	川 尻 藤 田 美 子
江 崎 太 策	藤 吉 康 司	加 藤 倫 子	風 岡 良 子	伊 藤 石 加 水
森 川 信 子	鈴 木 智 子	島 田 吉 枝	加 藤 厚 子	石 加 藤 野 木
浅 野 恵 美 子	井 沢 陽 子	浅 野 喜 代 子	竹 内 哲 子	加 藤 水 鈴
柳 川 佳 延	秋 田 あや子	高 橋 孝 子	佐 藤 紀 子	水 鈴 野 木
長 岡 利 貞	小 川 邦 泰 子	見 木 靖 美 子	大 矢 道 子	
豊 田 江 美	出 岡 知 子	永 井 洋 子	森 島 由 紀 子	

カトリック布池教会 カトリック恵方町教会 宗教法人建中寺 崇覚寺
 聖心会名古屋修道院 愛知教会女性の会 カトリック東山教会 (株)みどり造園
 インターナショナルVIPクラブ 宗教法人長松院 (株)オチアイネクス ホーユー(株)
 栄冠幼稚園 聖パウロ女子修道会 一建工業(株) 日本基督教団南山教会
 社会福祉法人中部善意銀行 名古屋北教会社会奉仕委員会 幼き聖マリア修道会
 カトリック小牧教会 興禅寺 本遠寺 昭和美術館 光ヶ丘女子高等学校
 (株)陣内工業所 黒金化成株式会社

賛助寄付

豊田ボランティア協会	名東歯車株式会社	(株)杉浦製作所	アサダ(株)
杉山工業(株)	トヨタ紡績(株)	(株)三琇プレジジョン	新明工業(株)
金城教会福祉社会委員会	社団法人名古屋中村法人会	(株)サンゲツ	(株)ジェイテクト
(株)ミヤタコーポレーション	トヨタL&F中部(株)	(株)植屋	武田機工(株)

崇覚寺

歳末募金・クリスマス募金 (前号に追加分)

カトリック平針教会 名古屋神召キリスト教会 日本キリスト教団名古屋教会

賛助会員を募集しています

ご協力をお願いします

いつも資金ボランティアとして会費やご寄付をいただき有難うございます。心から御礼申し上げます。会員の皆様の倍旧のご支援と共に、会員増加の運動にもお力添えを賜りますようお願いいたします。社会福祉法人として寄付金の税法上優遇措置が受けられます。誠に失礼ですが振込票を同封させていただきます。ご利用くだされば幸いです。

- (1) 法人会員 年間5万円・10万円・20万円
- (2) 賛助会員 (年間1口) A 10,000円 B 5,000円 C 3,000円
- (3) 一般寄付はご自由な金額で結構です
- (4) 夏期・年末寄付

口座名 社会福祉法人愛知いのちの電話協会
 口座番号 三菱東京UFJ銀行大津町支店(普)477029
 郵便振替口座 00810-8-53758

お問い合わせ…社会福祉法人愛知いのちの電話協会 名古屋いのちの電話事務局 ☎971-5181

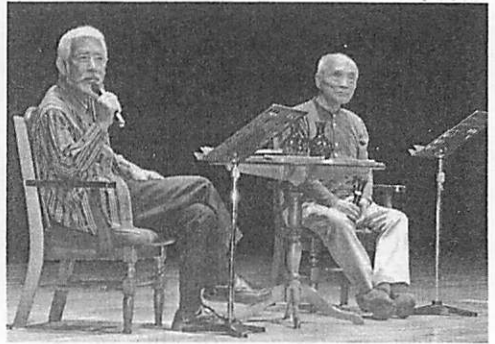
名古屋いのちの電話チャリティーコンサート 2007
 Wish クリスマス・コンサート
 大塚理佳 & 伊藤善朗

2007年12月8日(土) 15:00開演 名古屋中央教会 全席自由2,000円

チャリティ・イベント 2007 「日本語のかたち」

日本を代表する詩人谷川俊太郎さんと「美しい日本語の伝道師」として活動の場を広げている俳優・演出家の舟木淳さんによるトークショー「日本語のかたち」は4月29日、名古屋市芸術創造センターで満員の聴衆を集めて行われました。

トークショーは、谷川さんと長年親交のある舟木さんの絶妙な司会で進められました。前半は谷川さんの優しい言葉で語られる日本語論を中心に対話がはずみ、後半では谷川さんが自作の詩や校歌を朗読したり、会場からのリクエストに応じて往年の作品を読み上げるなど、くつろいだ雰囲気の「谷川ワールド」が繰り上げられました。会場にはお母さんに連れられた小中学生の姿も見られ、谷川さんの飾り気のない言葉で語られる豊かな日本語の世界に熱心に聞き入っていました。



今回のイベントは、私たちの総力をあげて取り組んだ久々の大型企画でしたが、ゴールデンウィークの初日にもかかわらずチケット完売という大成功のうちに終えることができました。販売や宣伝などに有効な手段を欠く私たちにとってはいささかりスクの伴うイベントではありましたが、事業収益の上でも好成績を残すことができ、来るべき25周年の記念事業にむけて明るい展望が開けたものと大変嬉しく受けとめています。ご協力下さった皆さまのお力添えに厚くお礼申し上げます。

ご来場のお客さまから手紙などでいただいた感想の一部を紹介いたします。当日の雰囲気を味わって頂ければと存じます。

- * 学生時代の思い出の詩や絵本を生で聞き、思わず涙が出るほど感動しました。(40代女性)
- * 初めての経験でしたが、詩の朗読があれほど素敵なものとは知らなかった。(50代女性)
- * 谷川さんに実際にお目にかかったことで、これから谷川さんの本を買うたびにそれは私にとって特別な本になると思います。(中学1年女子)
- * 先生が思ったより若いのでびっくり。サインして貰えて嬉しかったです。(小学4年男子)
- * 自然体で暖かくて・・・、等身大の谷川さんを知りました。本当に楽しい会でした。(30代女性)

〔友の会だより〕

去る4月29日に2007年度の総会を開催し、和やかな懇親のうちに活動の状況を確認し合い、今年度も会員の増強をはかり、奉仕活動の拡大につとめることを申し合わせました。

「いのちの電話」は電話相談員をはじめ有志の方々の様々なかたちの奉仕により形成され推進されていますので、私たち「友の会」は必要に応じてこれらの方々を支え、その奉仕活動を応援する働きにつとめたいと願っています。仲間を募っています。お問合せ、提言は下記役員または事務局にお寄せ下さい。

会長／木本精之助 副会長／金森タイ 書記／太田智恵子 会計／中川幸子 監事／常富佳子
連絡員／菅原美智子・吉田愛子・斉藤延枝

社会福祉法人愛知いのちの電話協会
名古屋いのちの電話

2007年夏

〒461-8691 名古屋東郵便局 私書箱第257号
事務局 ☎ 052-971-5181
相談電話 ☎ 052-971-4343
携帯相談電話 NTTドコモ東海「#9556」

2007年7月1日発行
発行人 野村 純一
編集人 広報委員会